

資料2 「自殺対策計画（第2次）」に対する市民コメント結果一覧

番号	寄せられた意見	市の考え方
1	<p>本計画は行政が策定するもので公用文に該当します。公用文の作成に当たっては基準やガイドラインがあります。</p> <p>①正確に書く、分かりやすく書く、気持ちに配慮して書く。本計画は、市民、保健・医療・福祉などの関係者が読み手になると思いますが、特に市民にとって分かりやすくなるよう仕上げしてほしいと思います。</p> <p>②常用漢字表に原則拘束されます。平仮名が妥当かと思われる言葉の表記については、よく検討ください。</p> <p>③送り仮名の記載も難しい言葉があるので、十分注意してください。</p> <p>④「等」、「など」は、本当に必要かどうかよく見てください。</p>	<p>公用文の基準に即した表現とするよう心掛け、常用漢字表による表記を原則としています。</p> <p>しかしながら、従来から常用漢字表にない漢字を用いて表現されてきたものもあり、この場合は振り仮名を付け、読みやすくしてまいります。</p> <p>また、字句の表記方法についても整理をいたします。</p>
2	<p>前計画以前からも遡って、自殺に関する統計データは示されています。しかしながら、5か年の期間において、各部署において自殺対策に向けての施策や事業を実施してきたと思いますが、その記載がありません。</p> <p>本計画の策定に当たっても最終評価を行っていると思いますが、どうなっているのでしょうか。</p> <p>令和5年12月20日の日高市健康づくり推進会議に本計画の実施内容が明示された資料が提出されています。前計画においても同様のものがあり、それを項目ごと評価したものを本計画に反映されているのではないのでしょうか。本計画に前計画の評価書を記載していただきたいと思えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、5か年の期間において毎年度、各部署における事業について進捗状況の報告を受け評価を行っておりますが、本計画にこれを掲載する予定はございません。</p> <p>なお、これらの概要をホームページで別途、掲載することを検討してまいります。</p>
3	<p>P23以降具体的な取組が記載されています。5年間の長期の計画で、目標に向かって、例えばですが前期3年、後期2年で分けてもいいかと思いますが、何年間ごとの具体的な施策や事業の工程はないのでしょうか。当面の数値目標として、「平成27年の自殺死亡率19.21を、本計画期間の5年間を通じた平均で30%以上減少させることを目指します。」として、本人また周辺環境に関するもので、その対策として、各部署でどのように取り組まれていくのでしょうか。別途詳細な実施計画を策定されるのでしょうか。</p> <p>また、毎年策定の総合計画実施計画と連動し、財政的には大変厳しいと思えますが、効果的、効率的に施策の展開を進めていただきたいと思えます。</p>	<p>本計画に基づく取組の詳細につきましては、別途、具体的な内容を定める必要があると考えますので、関係する庁内の各所属と連携して、個別具体的な取組内容について検討したいと考えております。</p> <p>なお、上位計画である総合計画と連動して事業を実施する上で、効果的、効率的に施策を展開できるよう、努めてまいります。</p>
4	<p>市民コメントを実施して、「どのような意見が寄せられ、回答内容はこうであった。」と記載していただければと思います。</p>	<p>本計画については、計画書冊子巻末に資料編を設定する予定はなく、市民コメントの結果につきましては、市ホームページにおいて公開してまいります。</p>
5	<p>本市においても毎年多くの方が自ら命を絶っています。軽々に申せませんが、それぞれ複雑なご事情があったことと推察されます。</p> <p>大変重い計画ですが、職員、関係機関、市民も一体となって、安全で安心な明るいまちづくりが進めばと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、自殺に至る要因は様々ですが、職員、関係機関、そして市民の皆様と一体となって施策に取り組み、自殺者が減少するよう取り組んでまいります。</p>